



やまがた木育プログラム体験会

ホオノキのコマづくり



会場…リナワールド



作成日
2024年8月28日
やまがた森林と緑の
推進機構 緑化推進課

ひとこと

午後からの雨予報に加え、夏休み最後の日曜日ということで宿題に追われる子ども達が多かったのか、入場者は少なめでした。未就学のお子さんを中心に、身近な樹木であるホオノキについて親子で理解を深めていただけたのではないかと思います。リナワールド園内のホオノキの写真を見て「お化け屋敷のところだ」と気がついた参加者の皆さん、さすがです！

(担当M)



トゲトゲの実に興味津々



ホオノキってこんな木だよ



むらやま木育の作品展示



やすりがけ「白くなってきた！」

8月25日(日)、リナワールド(上山市)で、やまがた木育プログラム体験会「ホオノキのコマづくり」を行いました。やまがた木育人材養成講座「スキルアップ」修了者の明日美幸さん、同「スタートアップ」修了者の杉山真希さんの2名が講師として指導にあたり、子ども8名、大人2名が作成しました。遊園地内ということで県外からの参加者もあり、やまがた木育、むらやま木育について幅広く知っていただく機会となりました。

各回親子1〜2組

だったため、対話しながら参加型の霧囲気で行うことができました。



ホオノキについての学び、コマの制作とも、説明は担当スタッフが交代しながら全員で行いました。ホオノキの葉や樹皮の特徴、用途、年輪が作られる仕組みなどについて説明し、実際に年輪を数える体験も行っていたことができました。押し葉を触り匂いを嗅いだり、顔に当てて大きさにびっくりしたりと、実物に触れたことでホオノキにより親しみを感じられたと思います。

コマづくりでは紙やすりで磨くとつるつるになり、白くきれいな面がでてくることに歓声があがり、思い思いの絵付けをして完成させました。作ったコマをさっそく回して遊んでおり、遊園地プラスの楽しい思い出になりましたか。

- 【参加した方の感想】
- こんなに大きい葉の木があった事を初めて知りました。
 - 木の年輪について勉強になりました。
 - 身近にある木で作られていることを知ることができました。
 - 子どもと公園など木のあるところに行ったら、一緒に(ホオノキを)探してみたいと思いました。
 - 自分でつくったもので遊べるところがいいなと思いました。

- 【スタッフの振り返り】
- 紙芝居が写真主体で文字がなかったことで、指導者のアドリブをきかせられるメリットがあった。
 - ホオノキの葉を見ながら、たんけん手帳で自分で何の木か探させる方法は、興味を引いてよかったと思う。
 - 参加者の入り具合を見て、定時開催から随時開催に変更したのは正解だった。
 - リナワールドが主催ということで、通常の木育プログラムと態勢が違い、参加費や準備などについて戸惑う点があった。